

様式 9-3

29.4.01

内部監査報告書

確 認	確 認	受 付	被監査部課		内部監査チーム		
							
作 成 日	平成 29 年 8 月 1 日		被 監 査 課	下久堅自治振興センター			
監 査 日 時	平成 29 年 7 月 31 日 9 時 30 分～11 時 30 分		被 監 査 者	小 椋 貴彦			
内部監査員 氏 名	遠山 広基 小嶋 和好		相互内部監査員 所属 及び 氏名				
指摘区分	章番号	指摘の内容					
マニアル 7.1 賞賛事項	6.2	ひさかた和紙の保存活動（紙すき）では、いいだ未来デザイン 2028 に掲げる未来ビジョン「地域の誇りと愛着で 20 地区の個性が輝くまち」に合致し、和紙の活用における小学生の参加や新たなニーズに対応した取組を行っており、PDCA サイクルによって環境パフォーマンスを向上するための継続的な改善がうかがえる。コウゾの生産から和紙製品の製造に至るまで、循環型社会の創造を象徴する活動として賞賛できる。					
マニアル 7.2 改善の機会	① 是正処置を要する改善の機会（不適合） → 様式 9-4「改善の機会対策報告書」作成 ② 被監査課に対する改善の提案 → 様式 9-4 作成不要						
① 是正処置を要する改善の機会（不適合） ・是正処置は監査日から 2 か月以内に完了		なし					
② 被監査課に対する改善の提案		【改善提案に対する処理状況は、翌年度の内部監査で確認します。】 なし					
マニアル 7.3 気づき事項 (軽微な文書上の不備等)		【気づき事項に対する処理状況は、翌年度の内部監査で確認します。】 なし					
マニアル 7.4 システム提案 (事務局への提案 具体的な解決方法を含む。)		電気（太陽光含む）、灯油といったエネルギーの使用について、各施設の総合的な検証の必要性を感じる。また、今後の建築事業に生かすためにも、下久堅自治振興センター・公民館のように改築を行った施設は、建替えの前後でエネルギー使用量の変化について総合的な検証が必要であると考えている。					
その他の 特記事項							
市民協働 環境部長 処 理 欄	賞賛事項の水平展開 要・否	指 示 	確 認 				

【注】 1 内部監査員は、監査実施後 7 日以内にチームリーダーに報告します。

2 この環境記録は、市民協働環境部長、事務局の確認後、各課で保管します。